

第 842 回

環境科学共同セミナー

下記の通りセミナーを開催します。教員、院生、学部生を問わず多数御参加ください。このセミナーは、総合科学部21世紀科学プロジェクト（環境平和学、資源エネルギー）との共催で行われます。

日時：2019年7月18日 木曜日 16:20 ～ 17:50

場所：総合科学部 K209教室

演者、演題：

- ・山田 俊弘（広島大学大学院統合生命科学研究科）
森の恵みはタダなのか？：生態系サービスへの
支払いの意義と課題
- ・福田 恵（広島大学大学院総合科学研究科）
山は誰のものか？：森林管理問題の歴史と現状

4月から「森林経営管理法」が新たに施行され、これをきっかけに様々な議論が始まっています。東広島市においては、バイオマス産業都市構想で森林利用が想定されるとともに、昨年の豪雨災害で大規模な斜面崩壊と流木で広く森林を喪失したことも踏まえ、身近な中山間地の森林管理について多角的な視野で考える必要があります。そこで、本課題をめぐって、文理融合を軸とする環境平和学的な議論を行います。

コメンテーター： 杉木恒彦、宮園健吾（広島大学大学院総合科学研究科）

司会、問合せ： 小野寺真一（広島大学大学院総合科学研究科） 内線：6496

責任者： 久我ゆかり（広島大学大学院統合生命科学研究科）内線：6509

本セミナーは理系大学院(総合科学・統合生命科学・理学・先端物質科学・工学・医系科学研究科)の認定科目です。